

復習シート 第二学年 国語



組	番号	名前

【文中の助詞・助動詞と同じ意味・用法を選ぶ問題】

1 次の文の——線部と同じ意味・用法のものを、あとの1から4から一つ選びましよう。**レベル8～10**

(1) 昔の人々は、さらに食べ物を節約していたと言われる。

1 連続だが、次も走られる。

2 去年の体育祭がしのばれる。

3 講師が話される。

4 先生に仕事を頼まれる。

4

問いの「言われる」は「他者からされる」受身の意味をもちます。このことから考えてみましょう。

(2) 丁寧に調べないで、発言してはいけないね。

1 体調を崩しているので、楽しくない。

2 私の机の上はきたないままだ。

3 明日は晴れだとは思わない。

4 勉強しておけば、心配ないです。

3

「ない」を「ぬ」や「てはない」、「てではない」など、他に置き換えられるかで違いを区別しましょう。

【熟語の構成を選ぶ問題】 **レベル7・8**

2 次の熟語の構成と同じものを、あとの1から4から一つ選びましよう。

(1) 申告

1 強弱 2 温暖 3 並列 4 下旬

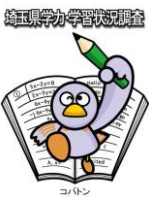
2

(2) 化身

1 土砂 2 有無 3 本棚 4 充電

4

「申告」：「申す」「告げる」など、似た意味の組み合わせとなっています。それぞれの漢字を訓読みにして、意味を捉えてから考えてみましょう。



復習シート 第二学年 国語



組
番号
名前

模範解答

【文節の関係を理解する問題】 レベル10・11

1 次の——線部の「友達と」と「行った」の関係として適切なものを、あとの①～④の中から一つ選びなさい。

中から一つ選びなさい。

図書館で友達と数学の宿題を行った。

- ① 主語と述語の関係
- ② 接続の関係

「友達と」は、「行った」を詳しくしている言葉（修飾語）の一つになります。これらは、修飾と被修飾（修飾される）関係にあります。

- ③ 独立の関係
- ④ 修飾と被修飾の関係

④

【文節の働きを理解する問題】 レベル10・11

2 次の——線部と同じ働きの文節を、あとの①～④の中から一つ選びなさい。

弟が追いつけるようにゆっくり走った。

- ① 赤い屋根の家だ。
- ② 静かに本を読む。
- ③ 母の手伝いをする。
- ④ 大きな犬がほえる。

ゆっくり↓走った【用言】
 ① 赤い ↓屋根（の）【体言】
 ② 静かに↓読む【用言】
 ③ 母の ↓手伝い（を）【体言】
 ④ 大きな↓犬（が）【体言】

②

【文節の働きを理解する問題】 レベル10・11

3 次の文の主語を書きぬきなさい。

選手は雪が残る山道を次々と駆け抜けていった。

選手は

【慣用句に関する問題】

4 次の——の慣用句の□に入る漢字はどれですか。あとの①～④の中から適切なもの
 を一つ選びなさい。

レベル5～7

「駆け抜けていった」のは誰でしょう？

他人のことはよく話すが自分のことになると（ ）が重い。

- ① 頭
- ② 口
- ③ 体
- ④ 足

「口が重い」：あまりものを言わないこと。

②